

社長!!あなた一人で 頑張りすぎていませんか?

text/村田社会保険労務士事務所 社会保険労務士 村田 優一郎

私は社会保険労務士という仕事をして
います。

社会保険労務士はまだまだ知名度が低
く、どういう仕事なのかお分かりになら
ない方もいらっしゃると思います。知名
度の高い税理士が“税金”に関する専門
家であるならば、社会保険労務士は“人”
に関する専門家といえます。

この仕事を通じて様々な会社の様々
な人や組織に出会いますが、そんな中で
私が「もったいない…」と思うのは、社
長一人だけが必死に頑張っている会社
です。経営者が素晴らしいビジョンを持
って取り組まれているのに、社内の雰囲
気はしらけて、なんとなく働いている感
じの会社です。

キーワード…共鳴

どうしてこんなことが起こるのだらう
か? 常々考えていた中で、最近一つの
キーワードが浮かびました…それは「共
鳴」です。あなたは、共鳴という言葉で
何を想像されますか?

ご参考までに、『水からの伝言シリー
ズ』で有名な江本勝氏の著書に書かれて
いた内容をかいつまんで触れさせていた
だきます。堅い話になりますが、この世
に存在する全てのものは原子からでき
ています。その原子は原子核において振
動しています。別の言い方をすれば、振
動によりエネルギーが生み出されている
とも言えます。例えば、私たち人間の心
臓は振動していますが、その振動が止ま
るとエネルギーの源である血液の流れが
止まり、死亡とみなされます。

ところが、振動は自分ひとりでは振
動を継続することはできません。振動を
継続するのが共鳴現象です。

具体的な例でご説明しましょう。ラジ
オはラジオの受信機の周波数と放送局の
出す周波数とがぴったりと合った時、聴
く事ができますが、これはまさに共鳴し
ている状態です。少しでもチューニング
が合っていないとノイズがひどくよく聞
こえませんよね。これは十分に共鳴して

いない状態です。

また、音楽の授業のときに誰もが使
った音叉ですが、音叉は完全に同じHz数
でないと共鳴してビーンと鳴りません。
このように振動というエネルギーは、完
全に同じ振動数の場合のみ純粋に共鳴し
ますが、少しでも違う周波数だと、その
違う割合に応じて共鳴率が低くなり、や
がて共鳴しなくなります。

こういう現象は少し見方を変えると日
常あなたの組織で起きていることと似て
いませんか?

- ・社員が何を考えているのかわからない。
- ・社員は社長のことをわかっていない。
- ・社員の働きが悪い。
- ・会社内の情報の流れが悪い。
- ・指示が明確に実行されない。
- ・業績が上がらない。
- ・社員に覇気がない。
- ・クレームが増えている。
- ・社員の入れ替わりが多い。
- ・会議が盛り上がらない
- ・社員が慢性的に残業している
- ・元気にあいさつできる社員が少ない

このような現象は、まさしく組織内
での共鳴現象が弱いか、無い状態だと言
えます。

素晴らしいサービスにより伝説のホテ
ルといわれているザ・リッツ・カールト
ンはクレドに共鳴してサービス提供を行
っており、そのサービスがお客様の共鳴
として、さらにエネルギーを増しています。

共鳴する組織

ではこの世で一番共鳴している組織は
何でしょうか? 極端な例えで言うと、
私はこの世で一番共鳴している強い組織
は“宗教団体”だと思っています。

教祖の考えに共鳴した信者が集い、会
社ならば社員は給与や休日や福利厚生を
目的にしているにもかかわらず、宗教団
体は逆に自分の資産さえも投げ出すとい
う、ある意味素晴らしい共鳴現象が起
きている状態です。この違いは何でしょ
うか?

一般的な会社と宗教団体との間には組

織の強さに、かなりの乖離がありますが、
これは先にお話させていただいた通り
に、共鳴現象が起きているかどうかの違
いなのです。

折角縁あって、組織という同じステ
ージで働いているのですから、経営者から
社員にいたる全てのメンバーが互いに共
鳴し、素晴らしいエネルギーを創出でき
る組織にできないのでしょうか? 会社
は、宗教団体のように共鳴を起こし、強
い組織になることは不可能でしょうか?
そんなことはありません! 冒頭に述べ
たとおり、全てのものに振動があるのな
らば、その振動数を等しくしてあげれば、
完全な共鳴現象が起きます。宗教団体
の教祖の存在は、会社では社長です。社
長の信念をいかに社員一人一人の信念と
同じ振動数にして、共鳴現象を起こして
いくか…それが重要なのです。

過去の年功序列、終身雇用の時代にお
いては、組織に共鳴を起こす典型的なア
イテムが「お金」や「肩書き」でした。
しかし、現代は働く人々の価値観も実
に多様化してきています。このような時
代環境の中で社員が共鳴する、すなわち、
「人が本気になって働く」要素とは何で
しょう? …それは、自分の存在意義を
感じられることです。

これからの時代は、社長一人が社員を
引っ張っていく時代ではありません。ま
ずは社長の信念を社員一人一人に伝え、
同じ振動数となって共鳴できる場を作
ること、社員一人一人が能力を発揮でき
るような環境を整えていき、組織が自発
的に動き機能する仕掛けを作ることです。
その時こそ、会社が強い組織として、共
鳴現象を起こしはじめるのです。

さあ、会社にとって無限大の可能性を
持った“ひと”という財産を「共鳴する
組織」によって最大限に生かす経営を目
指しませんか?